

花びと通信

花と緑のあふれるまちづくり

No.24 2015年9月1日

花びと会ちば

【平成27年度総会】正式名称変わりました!

4月16日(木)千葉市国際交流プラザにおいて総会が開催されました。26年度の事業報告、収支決算報告並びに27年度の受託事業(啓発・イベント)自主事業(研修会・講習会)収支予算がすべて承認されました。

設立時の名称「花とひとのネットワーク実行委員会」から「花びと会ちば」への名称変更も承認されました。

総会後は、茶話会も兼ねて、「この実なんの実」のミニ講演会を会員でもある鈴木康博さんにお願ひしました。身近にある多くの実(種)も名前が分かると楽しみも倍増しました。



2015 日本フラワー&ガーデンショウ

春の幕開け、幕張メッセにおいて4月10日~12日の三日間開催され、当会も千葉市のブースの交流コーナーでフラワーアレンジメントの講習会を行いました。連日盛況で、3日間で147名の参加者が有りました。ブース内には、会員の草月・(ちはなグループ)の大賀ハスの蓮根を使った生け花や雪印種苗さんのカーネーションが華やいでおりました。



花の祭典「日本フラワー&ガーデンショウ」の幕張メッセでの開催は今年が最後となりました。(来年度は横浜で開催)

碗蓮の育て方 開催日:4月27日

蓮文化研究会の会長の南先生を講師に迎え、一般家庭においても育てやすいと言われる茶碗ハスの育て方についてご指導を頂きました。まだかまだかと毎日鉢をのぞき、やっと浮き葉が出始めそして立葉が上がり7月に3蓮、8月にも2蓮かわいい花が咲きました。今は、立派な花托になっています。初心者の私にも理解しやすいテキストで実のある講習会でした。



(高橋 美知子)

親子で楽しむ寄せ植え講座



5月23日(土)三陽メディアフラワーミュージアムにおいて、コンテナガーデンコンテストの開催日の初日に行いました。対象者が小さいお子さんなのであえて机ではなくロビーでの制作となりました。始めに植栽と育て方の説明をした後、思い思いに鉢に苗を植えこみました。オンラインの寄せ植えが出来上がりました。

(畔田 幾子)

バス一日研修（雪印種苗長沼&船橋アンデルセン公園）

花びと会の活動で知り合った方々と楽しみに参加しました。雪印種苗のハウスの中では色とりどりのカーネーションが迎えてくれました。担当者から育て方や花後の管理の方法を伺い参考になりました。アンデルセン公園は、花の端境期でしたが手入れが届いていて綺麗に花が咲いていました。公園の職員の方が一緒について説明をして下さり、多くのボランティアの方の支えがある事も知りました。4月の桜の咲く頃にまた来園したと思いました。

（華表 静子）



ふなばしアンデルセン公園を視察して

10年以上前に子供を連れ家族で訪れた時とは、かなり違う印象を持ちました。一般利用者として園内を歩いても、「ああ～、花壇が綺麗に手入れされているなあ～」といった感覚でしたが、改めて業務として見学すると施設の裏側、管理の実際等、興味深く「何でもみてやろう！」という気持ちとなりました。これは、花びと会ちば会員の知人が、施設指定管理者に勤務していることから、施設管理の詳細な話、裏での苦勞、ボランティアの存在等貴重な話を伺うことができたからです。管理者のガイドがあることで非常に詳しい管理内容に接することができ、質疑応答の時間まで得られたことは大きく、改めて花びと会ちばの人脈に驚かされました。特に、船橋市の造園会社を競わせて企業花壇を整備する手法は、お金をかけずに管理するグッドアイデアとして感心させられました。発想の転換の必要性を痛感した1日でした。

（千葉市緑と花の推進室 高瀬 健）

「花びと会ちば」懇親会 ～柳井先生を囲んで～

7月14日、柳井先生を招いての花びと会の懇親会に参加させていただきました。まちづくりという分野の専門家であり、「花びと会ちば」設立の構想段階からご指導いただいている先生や、日頃より花のある暮らしを実践している役員の皆様の話を聞かせていただき、大変参考になりました。身近にこれだけの人材がいる私たち行政はもっと頑張らなければという思いで帰途につきました。

私たちが目指す「花のあふれるまちづくり」を実現するためには何をすべきか・・・先生の答えは、それが「まちづくり」につながるものかどうか、でした。事例として挙げられたのが、コミュニティガーデンづくりでした。現在国内各地で取り組みが始まっているものとして、あまり利用されていない小さな公園などを、住民の手に委ねて花壇や菜園として有効活用してもらうというものです。コミュニティガーデンは、1960年代にニューヨークの荒廃した中心市街地の空き地を市民が自主的に整備し、花と緑の美しいガーデンとしたのが発祥で、美しい景観とともに住民のコミュニティも復活し、その後アメリカ各地に広がりを見せたものです。花づくりの継続性や発展性に欠かせない要素がコミュニティガーデンにあるということでした。

また一方、花のあふれるまちづくりの基盤となるのが、各家庭での花づくりであると思います。花のある暮らしを求める人々（花びと）が集まり、花であふれます。これら「花びと」の交流の場として、ガーデンショーの開催、オープンガーデンの開催、などができれば、と考えていました。コミュニティガーデンも花のある暮らしも、その端緒はいずれも地域の個人であったりグループであったり。その掘り起しのため「花びと会ちば」の方々の豊富な経験とネットワークを活かし、花のあふれるまちづくりの実現にご協力いただければ幸いです。

（千葉市緑と花の推進室 佐藤 広史）

大賀ハスを観る会

6月20日 千葉公園にて開催！

「花びと会ちば」が主催する「大賀ハスを観る会」が昨年より1週間早く6月20日（土）に、開始時間も1時間遅く9時から13時まで千葉公園（千葉市中央区弁天）蓮華亭をメイン会場として開催しました。今年も「駅からハイキング」が開催され公園内を大勢の方が通過されました。



前日の雨模様から一転素晴らしい青空の下、市内はもとより市外からも大勢の方々が訪れて下さいました。準備やこの事業にご協力いただきました関係者の皆さま方に心より御礼申し上げます。

開会式は、熊谷市長、向後市議会議長のあいさつで始まり、市議会（花議連）、関係団体の方々もお祝いにつけて下さいました。会場内は会員による大賀ハスの生け花が飾られました。



始めに、蓮文化研究会会長の南定雄先生より大賀ハスにまつわるお話を頂きました。又象鼻杯の実演をご来賓の向後議長、近藤議員に体験して頂きました。

引き続き、朝香麻美子さんによるお箏の演奏、長谷部仁美さんによるフルート演奏は会場の方も声を出しての大合唱となりアンコールも出て賑やかな一時となりました。蓮池の周りをちはなちゃんとかそりーぬ（加曾利貝塚のPR大使）が仲良くお散歩！小さい子ども達との記念撮影にも一役！



最後は、蓮池前の広場で、小学生から社会人の女性のみで結成された「千葉城太鼓」の元気一杯の演奏が、公園内に響きわたり、来場者からは拍手喝采がしばらく続きました。

蓮華亭の外では、園芸協会による朝採り野菜の販売、造園組合の会員さんが育てたハス苗の販売、千葉公園通り商店会、山野草、蓮の実のお菓子、キッチンカーによる食品の販売がありました。当会も、花苗や千葉公園通りの商店から仕入れた手作り豆腐、コロケの販売をしました。藤棚の下では、毎年行列が出来人気のある「象鼻杯」の実演が行われました。時間を長くしたことで、休憩所やパラソルの椅子は大変好評でした。無事終了できました事を感謝し、来年もお会いできます事を願っております。



（千葉城太鼓のバチさばきもさっそうと！）



行田蓮まつり

7月12日(日)千葉を予定通り朝6時に出発、順調なバスの走りで8時には蓮まつり会場に到着。行田といえはかつては、足袋の生産地で有名でしたが現在では『古代蓮まつり』で賑わっています。まず規模の大きさに驚かされました。古代蓮池東側 3200㎡、西側 1800㎡が古代蓮専用となっています。歩きながらの目線で一望できる群生の蓮池は、見事なものでした。勿論大賀ハスもありました。蓮まつりも今年で18回という事でした、イベントや売店も盛り沢山あり特に子ども向けの企画が目につきました。



地元の商店街はもとより自治会、子ども会など何よりも市民参加型が強く印象に残りました。バスの中では、南先生の蓮についてのお話もあり、朝食に出されたおむすびやパンも美味しく、昼食のおしゃれなイタリアンレストランでのランチと研修の上に変な楽しい一日を過ごせました。来年の「大賀ハスを観る会」には、今回の研修会で見聞したことを活かせるように千葉公園商店会として努力をしたいと存じます。(鈴木康雄 会員・千葉公園通り商店会会長)

みんなで花を咲かせよう!!

市民会館の花壇管理の仕事もお陰様で2年目を迎えました。年4回の草花の植え替え、花がらつみ、追肥、補植、水やりが主な仕事です。4月にガザニアそして7月にはブルーサルビアとペンタスを植えました。今年の夏は、植物にも残酷な連日の猛暑、酷暑でしたが皆さんのおかげで乗り越えました。9月28日(月)9時から今年3回目の植栽：ベゴニアとヒュウケラを予定しています。ちょっとしたガーデニングのヒントも沢山ありますから是非参考に!お手伝いは、手ぶらでもOK!気軽に参加しましょう。(齊藤 美智子)

千葉市フェア in イオン鎌取店 (開催日: 5月15日~17日)

農政課からの直近の依頼により 今年初めて開催された千葉市フェアの会場にて5月15日(金)に「寄せ植え講座」を行いました。20組を用意して行きましたが、あっという間に予約で満席となり、参加者から「次回は何時ですか」との声もかかりました。

*** 今後の予定 ***

10月3日(土) 13:30~	市民公開講座「園芸療法」
10月4日(日) 10時~4時	稲毛海浜フェスタ
11月14日、15日	市民活動フェスタ: 活動展示: きぼーるにて
11月中旬	リースづくり(木の実を使って)
11月29日、12月13日	千草台公民館園芸講習会(講師派遣)
12月上旬	泉自然公園(森林インストラクターと散策)

個人会員&賛助会員 募集!

花や緑に関心のある方一緒に活動しませんか。研修会、個人のスキルアップ講座、講演会等を開催しています。

個人会員・団体会員: 年会費: 1,000円

賛助会員 年会費: 個人 1口1,000円

企業 3口以上



花びと会ちば

事務局「千葉市都市局公園緑地部緑政課」

Tel.043-245-5753 Fax043-245-5885